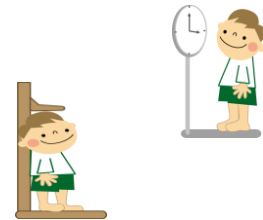


春らしいあたたかさや気持ちのいい風が吹いているなか、園庭では子ども達が、泥遊びや砂場遊びをしたり、花を摘んだり、芝生の上を走ったりして元気に遊んでいます。新しい生活にも慣れてきた頃ですが、疲れが出やすい時期でもあります。ご家庭ではゆったりとお過ごしください。また、発熱や喉の痛み、咳、鼻水など体調がすぐれないときには、ご家庭で休養するようしてください。

発育測定をしました！

成長の記録「おおきくなあれ」について

「おおきくなあれ」で、入園から卒園までの発育測定の結果をお知らせします。お子さんと一緒に成長の様子を記録し、お子さんの心身の成長の様子を親子でみつめる機会にしてください。



★ご家庭では…

- 1 名前、生年月日、出生時の身長・体重を記入してください。
- 2 「はついくそくていのきろく」の表の中、4月「__才__カ月」の欄には、発育測定時のお子さんの月齢を記入してください。
- 3 「せいちょうのようす」の欄には、お子さんが夢中になっていること、最近できるようになったこと等、おうちの方が、今のお子さんの心と体の成長の様子を自由に記録してください。
- 4 グラフ「横断的身長・体重曲線」に、お子さんの身長と体重の測定値をそれぞれ記録してください。入園前の測定値も記録すると、成長の様子がよりわかりやすくなります。(グラフのかき方参照)

★グラフのかき方

横軸が年齢（月齢）、縦軸の左側が身長、右側が体重の目盛りです。

- 1 発育測定時の年齢（月齢〇才〇か月）を確かめます。
- 2 身長のグラフに測定結果を記録します。
 - (1) 年齢(月齢)の軸を上にとり、左側の目盛から身長の測定値が交わったところに、点で印をつけます。
 - (2) その点と点をなめらかな曲線で結んでいきます。
- 3 同じように、体重のグラフに測定結果を記録します。
 - (1) 年齢(月齢)の軸を上にとり、右側の目盛から体重の測定値が交わったところに、点で印をつけます。
 - (2) その点と点をなめらかな曲線で結んでいきます。

★横断的身長・体重曲線について

成長曲線を描くことで、身長や体重がバランスよく成長しているかがわかります。

グラフ上にあるSD値（+2SD～-3SD）とは、標準偏差の略です。標準偏差とは、簡単に言うと、平均からどれくらい離れているかの幅のことです。マイナス数値が大きくなるほど低身長、プラスの数値が大きくなるほど高身長ということになります。

体の成長には個人差があります。伸びる時期も人それぞれです。平均と比較するのではなく、お子さんの伸び方（増え方）が大切です。身長が-2SD以下の数値をたどる場合や、曲線がなめらかではなく、急に横ばいになった場合などは、注意が必要です。お子さんの成長曲線を描いていて、気になることがありましたら、養護教諭へご相談ください。

5月の保健安全行事

13日（木） 視力検査（3組）

14日（金） 視力検査（2組）

18日（火） 12：45～ 眼科検診 園医 川久保 洋 先生

20日（木） 聴力検査（3組）

※耳がでる髪型（結び方）にしてください。耳掃除をしてきてください。

21日（金） 聴力検査（2組）

※耳がでる髪型（結び方）にしてください。耳掃除をしてきてください。

24日（月） 12：45～避難訓練

12：50頃～一斉メールによる引き渡し訓練

26日（水） 9：30～ 内科検診 園医 星 和宏 先生

28日（金） 9：30～ 耳鼻科検診 園医 伴 裕子 先生

※耳がでる髪型（結び方）にしてください。耳掃除をしてきてください。



～♪おべんと おべんと うれしいな♪～

「今日のおべんとうなにかな？」と、お弁当箱を開ける時の子どもたちは本当にうれしそうです。

2組、3組はお弁当が始まりました。量はお子さんと相談して、食べられる量を入れるようにしてください。主食：主菜：副菜のバランスは3：1：2が理想です。おかずのお弁当箱の1／3は、肉・魚・卵など、2／3を野菜や海藻、果物にするといいでしょう。

1組は、5月11日からお弁当が始まります。初めは少ないくらいの量で、好きな物や食べやすいものを入れてあげてください。「全部食べきれた」という達成感が自信につながります。

新型コロナウイルス感染症予防のため、パーティションを挟んでのお弁当になりますが、楽しく食べられるように工夫していきたいと思います。

* * * * * おうちの方も心と体を大切に * * * * *

入園進級から1ヶ月がたちました。「おにいさん・おねえさんだから」とがんばっていた子どもたちがお疲れモードになる時期です。ご家庭では、お子さんの話を聞いたり、スキンシップの時間を作ってください。

そして、新しい生活に緊張していたおうちの方もお疲れではありませんか。まずは、おうちの方もよく食べ、よく寝るようにしてください。「つらいこと」「困ったことが」があれば、誰かに話してみてください。がんばりすぎず、園でご協力できることがあれば伝えてください。

